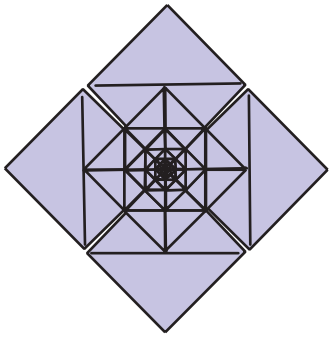
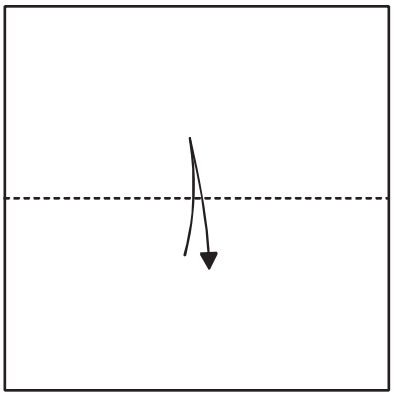
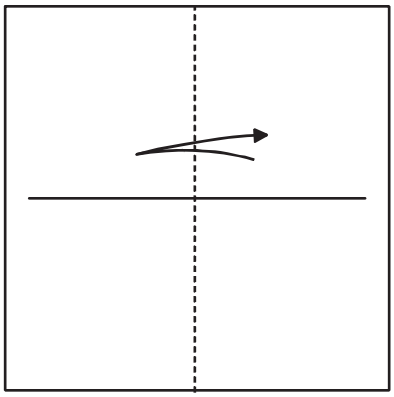


アンドレアの薔薇（ Andrea's Rose ）
デザインと折図：JC・ノーラン
翻訳：エラリー　ジャンクリストフ

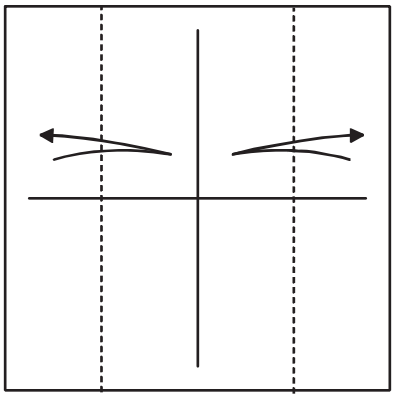
中級モデルを折ろうとする方にとって、沈め折りでつまずく場合が多いが、正しい折り方がわかっていればそれほど難しくない。「アンドレアの薔薇」は開いた沈め折りの正しい折り方を理解してもらうためにデザインされた。風車の基本形を作る以外はすべて沈め折りになる。「習うより慣れよ…」といわれるように、薔薇を折っていくうちに沈め折りは小さくなっても折りやすくなる。このモデルはどんな紙でも折れるがホイル紙は難しい。25cmの紙で12cmのモデルができる。



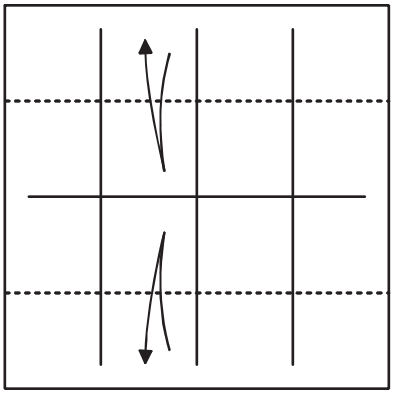
1. 折り筋をつける。



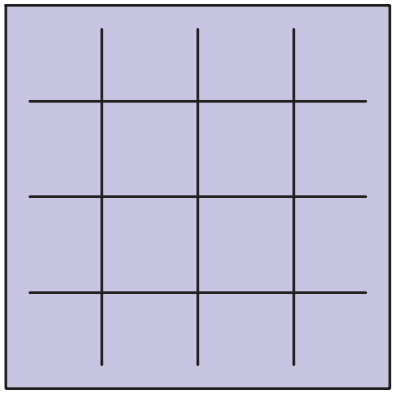
2. 折り筋をつける。



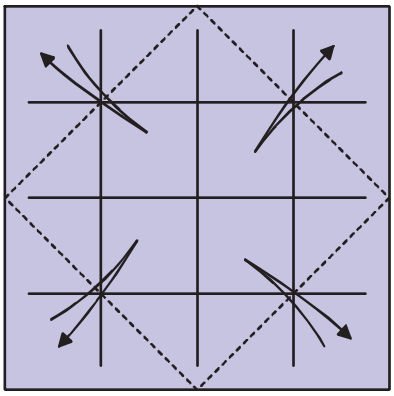
3. 折り筋をつける。



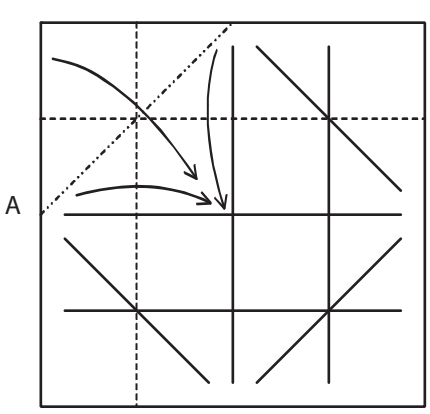
4. 折り筋をつけて、紙を裏返す。



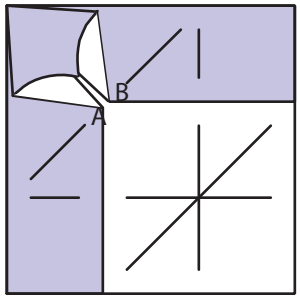
5. 基本の折り目完成。



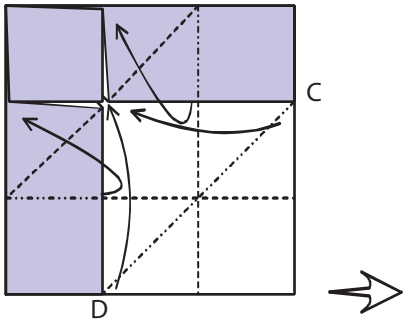
6. 角 4 つにも折り筋
をつけて、紙を裏返す。



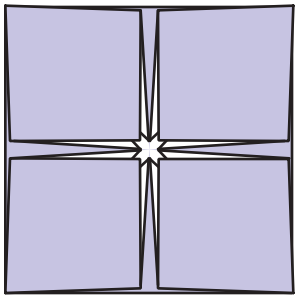
7. 折り筋を使って、A と B
を中心に持っていく。



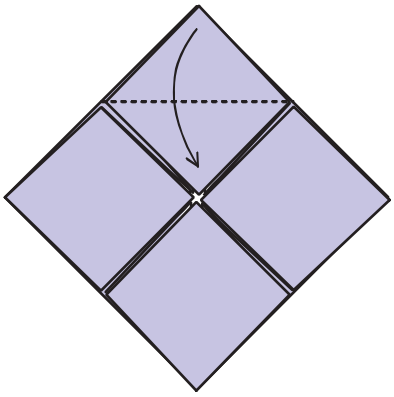
8. 途中図。



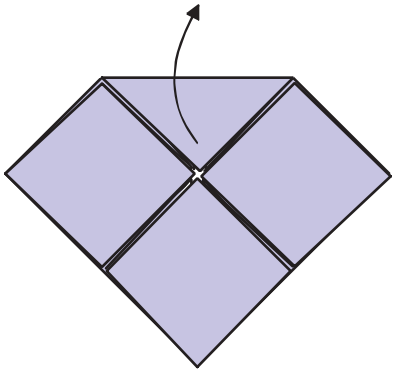
9. ステップ 7 を C と D で繰り返す。



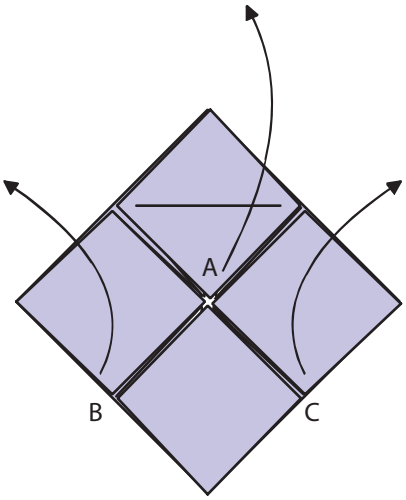
10. 風車の基本形を完成した。それを 45° 回転する。



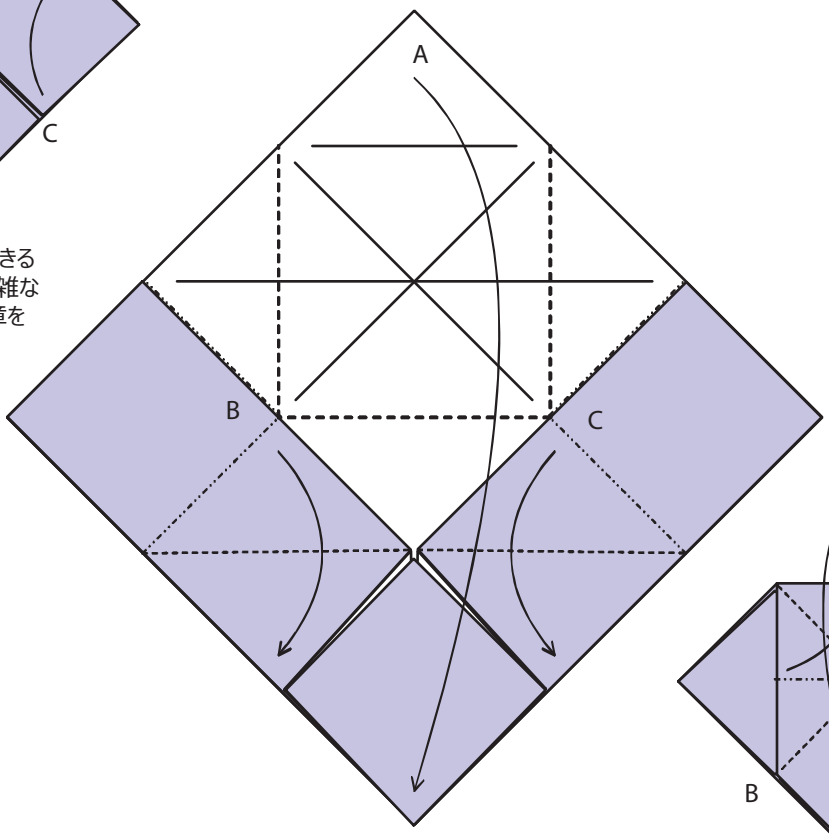
11. 中心へ折る。ステップ 11 ～ 15 は上の角の沈め折りの正しい手順だが、慣れてきたらモデルを広げずにステップ。



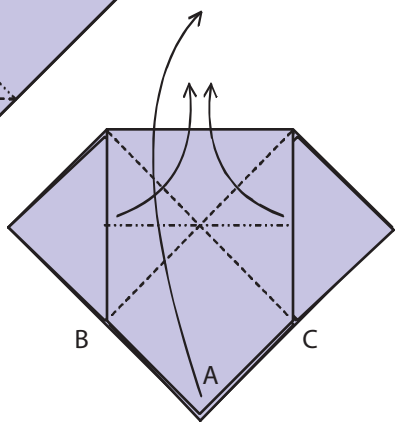
12. 元に戻す。



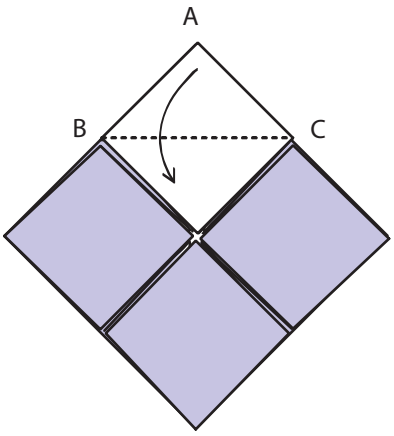
13. ～ 15 を一括できるようになる。手順が複雑ならば、「折る技術」の章を参考にするといい。



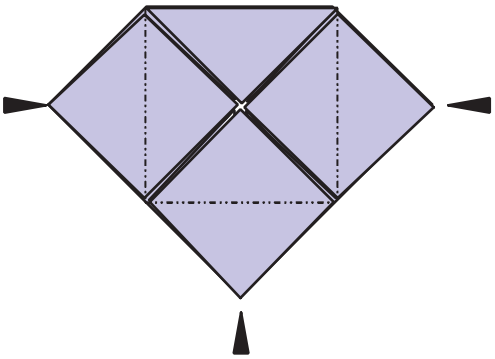
14. 太い折線を谷折りから山折りに直して、全体を下まで折り直す。



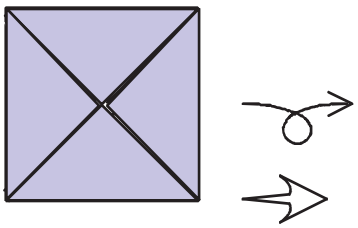
15. 横のひだを内側に折りながら A を元に戻す。



16. 中心へ折る。

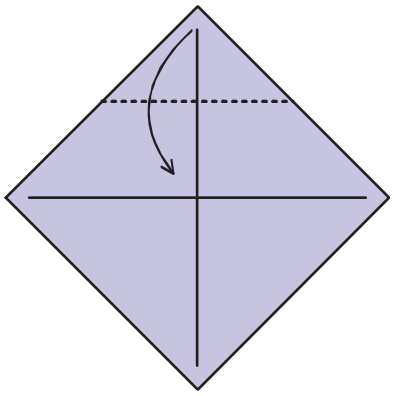


17. 1つ目の沈め折りは完成。残り 3 角をステップ 11 ～ 16 の要領で折る。完全に開けないので折り方は少し複雑になるけれど、諦めずに！

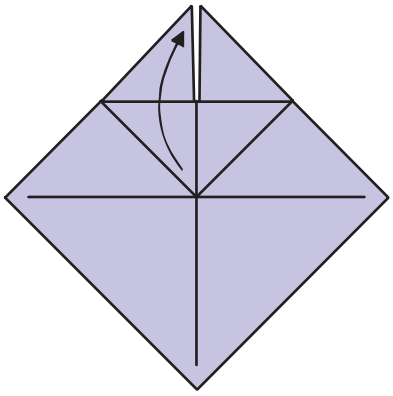


18. 1 つ目のレベルの沈め折りは完成なので紙を裏返す。

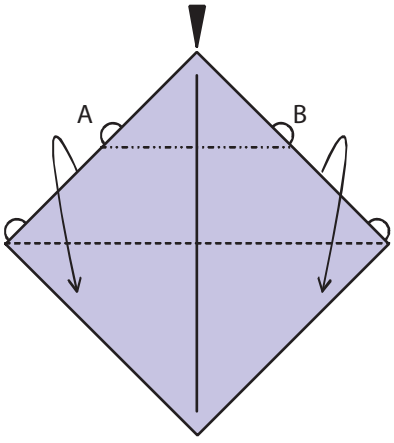
注：ステップ 19 から 22 はモデルを開けないときの「開いた沈め折り」の正しい折り方です。沈め折りの折り方として袋折りを使います。複雑なモデルの場合は一番簡単な沈め折りの折り方です。ステップ 22 のように袋折りをさらに折るときは最終的に沈め折りにならなければならないことを忘れずに折ってください。



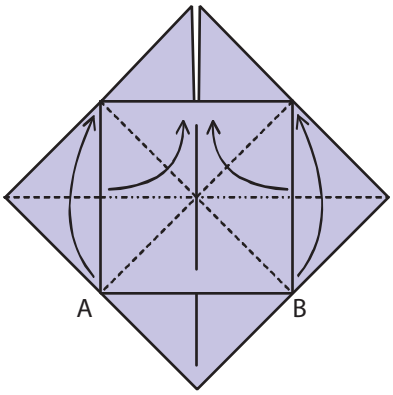
19. 紙一枚だけ中心へ折り筋をつける。



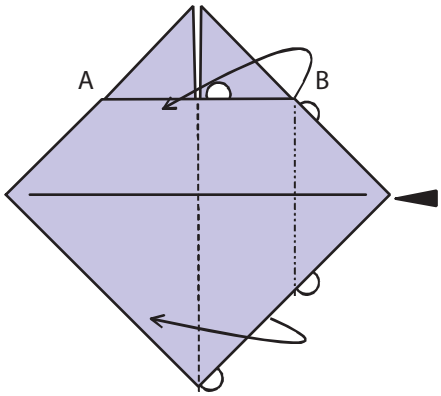
20. もとに戻す。



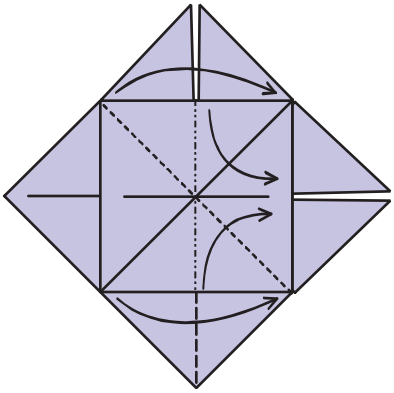
21. 目印 4 つの位置を確認する。人差し指を紙 2 枚の下に、上の目印のところにおく。親指を紙 1 枚の下に、下の目印のところに置く。そういうふうにつかんだ紙を中心へ持ってくる。持ってきた紙のてっぺんをもう 1 つの指を使って優しく潰したら、袋折りにして中心の上に立つ正方形にする。



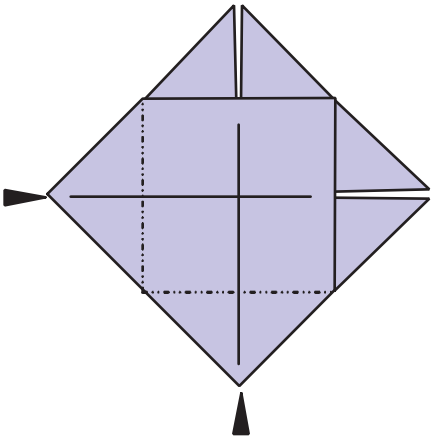
22. 正方形が中心の上にあることはとても大事。ステップ 15 と同様にできた折り筋を使って横のひだを内側に折りながら元に戻す。



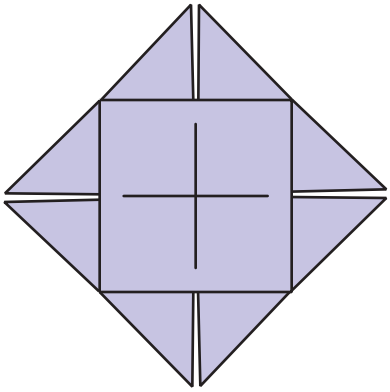
23. 次の角に移って、同じように沈め折りをする。指の位置に気をつける。



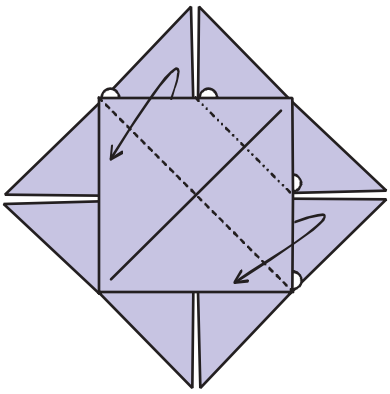
24. 沈め折りを元に戻すときに横から 1 枚だけ折っていくのを忘れないでください。2 枚を取ってしまうと迷ってしまう。



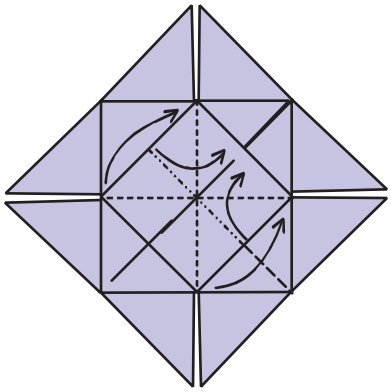
25. 残った 2 ヶ所の沈め折りを折ります。



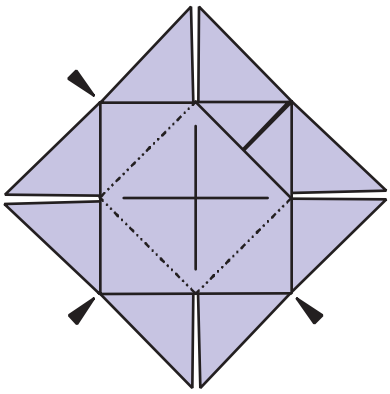
26. 沈め折りの段階で間違いがなければここでは 4 方向に対称になっている。対称になっていない場合は沈め折りを修正しなければ次のレベルは折れない。修正が不可能ならばもう一度最初から作りなおしてください。2 回目は簡単になる。



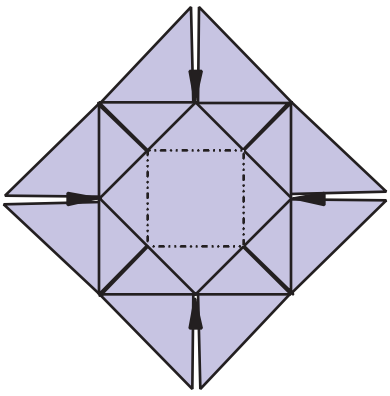
27. ステップ 21-26 と同様に次のレベルを折ってください。



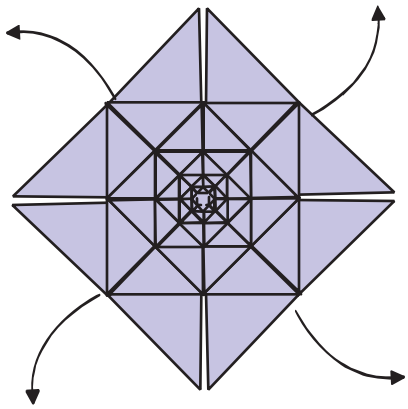
28. 袋折りからできた正方形はモデルの中心の真上に来ることが大切だ。袋折りを今までと同様に元に戻す。



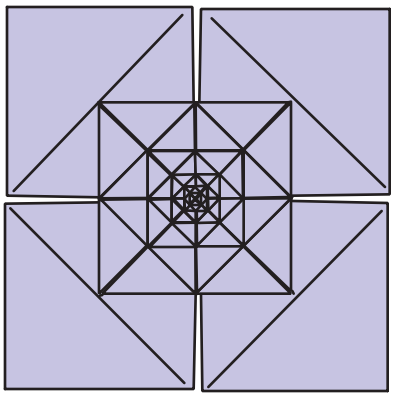
29. 残り 3 つの角を沈め折りで折って、このレベルも完成。



30. この時点で沈め折りが 3 段できた。これからは目がつかれるまでか紙が破れてしまうまでか、満足するまで折っていく。個人的には練習として 20 cm の紙を使って 8 段を折ることがおすすめ。



31. モデルを完成するには、最後のレベルを沈め折りではなく、中心へ谷折りにする。そして、最初のレベルの裏にあるひだを元に戻す。



32. 完成。